

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム 小山田の里

作成日 令和4年 9月 26日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	緊急時対応マニュアルは整備しているが、個々の実践スキルに差が見られる。	マニュアルに沿って実践できるよう読み直しの継続から、状況に応じた訓練や救急講習などへの参加を積極的に行っていく。	看護師を中心とした緊急時の対応の勉強会や救命救急講習に参加し、実践スキルの習得に向けて体制を整える。	12ヶ月
2	35	災害時の対応に関し、土砂災害エリアに該当していることから日々の訓練や迅速な対応が図れるようにしておかなければならない。	災害発生時の協力体制の構築から避難場所・経路・避難方法など迅速に取組み、必要な情報は共有する。	火災・水害・土砂災害において訓練を実施するほか、災害時における職員の連絡手段、地域に協力支援を求める手段を再度明確化する。また、災害発生からの迅速な判断と安全確保に必要な情報を共有できるように訓練を実施する。	12ヶ月
3	49	コロナウイルス感染症対策を実施する上で他者との関わりがや外出する機会が減っている	もう一度、感染ルートや感染する危険性がどこにあるのかを考え、外出の機会を増やし他者との交流が持てるように取り組む。	当施設では利用者様のコロナウイルス感染者ゼロであり、引き続き対策は行っていく必要があるが、今後は外出の機会を模索し他者との交流を増やしていく必要がある。県・市の感染状況を把握し、減少傾向に伴い外出の機会を作り、集団での交流は行わず少数で短時間の面会を実施していく。	12ヶ月